

コード	101020109
記入日:	H22.10.22

課コード	117
課名	観光物産課
課長名	中島紀昌
担当者	湯川喜仁

## 事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	長崎食の観光推進プロジェクト事業	事業種類	継続事業
		事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け			
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	7		
施策コード	101	施策名称	魅せる観光のしまづくり	項コード	1		
基本事業コード	10101	基本事業名称	魅力ある観光地の創造と推進体制の確立	目コード	3		
事務事業コード	1010201	事務事業名称	観光振興事業費	細目コード	140		
関連計画		法令・条例規則等					

計画(PLAN)	
対象:誰、何を対象にしているのか	対象指標:対象の大きさを表す指標
(対象1) 利用者数 (対象2)	(対象指標1) 人 (対象指標2)
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標:事務事業の活動量を表す指標
長崎県観光推進振興本部が企画する「長崎食の推進プロジェクト」に五島地域のひとつとして参加。2~3ヶ月間、食にターゲットを絞り、観光客誘客を目指す。	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 期間中利用者数 1,000人 月500人×2ヶ月 平成23年度
	②
	③
目的:何をしたいのか	成果指標:目的の達成度を表す指標
個人客への情報発信が不足している食情報を、インターネットやEV&ITS、チラシ等を利用し発信するとともに、新上五島町ならではの食材をいつでも、誰でも食べられるシステム構築を図る。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 期間中利用者数 1,000人 月500人×2ヶ月 平成23年度
	②
	③

実施(DO)		単位	全体計画 H 23 ~ H 23	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
活動指標	人	1,000			1,000					
成果指標	人	1,000			1,000					
総事業費C (A+B)		千円	3,721		3,721					
直接事業費 A		千円	3,021		3,021					
人件費 B		千円	700		700					
内訳	従事職員数	人	0.1		0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源		千円	3,721		3,721					

コード 101020109

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	長崎県は、「龍馬伝」効果の減少と、博多―鹿児島間の新幹線開通と観光客減少に危機感を持っており、県内各地域の様々な特性を活かしたさらなる観光振興策が必要となっている。また、新上五島町ではアクティブシニア層のカトリック教会を巡るツアーとともにEV&ITSを利用した個人客に対応できるきめ細やかなサービスが必要である。この事業では、県と地域が連携し、「食」をテーマとしたPRを実施し、旬の食材のおいしさや地域の食文化を伝えることで、観光振興による地域経済の活性化を目指す。
	類似事業との関連	四季を味わう上五島事業と連携し、観光客誘致に取り組む。 EV&ITSのITSコンテンツを活用した情報発信事業。
	費用対効果	県と事業連携し、旅行会社や県外へのPRを実施することで、新たな観光客誘致につながる。また、インターネットやEV&ITS、チラシ等において町内における食情報や文化を発信するとともに、島ならではの「食」を提供できるシステムを構築することにより、観光客の満足度向上を図ることができる。

2次評価	県観光推進振興本部の事業への参加で、町単独の事業として計画ができるのであれば、地域連絡会議やモニターツアーの内容等が見直し可能である。
------	---

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●			計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
		●		事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。